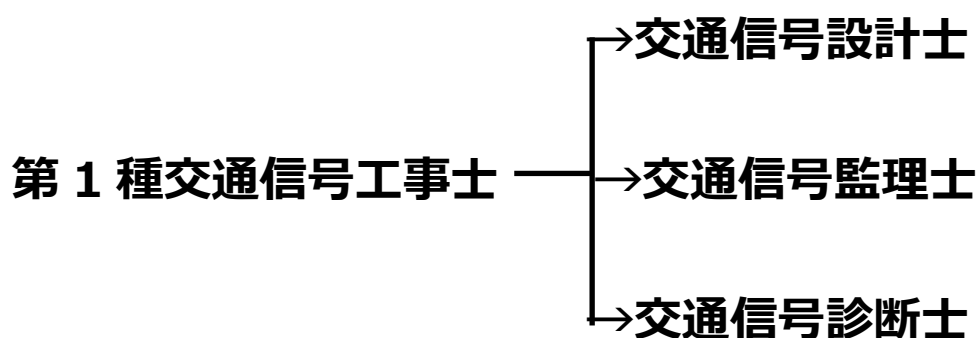


令和5年度旧資格から新技能検定資格への移行のご案内（5年ごとの更新を含む）



一般社団法人 全信工協会



〒130-0026

東京都墨田区両国二丁目1番4号

TEL : 03-6659-3586

FAX : 03-3846-5582

メール : info@zenshinko.jp

ホームページ : <http://www.zenshinko.jp>

令和５年度「第１種交通信号工事士」資格から新技能検定資格(「交通信号設計士」・「交通信号監理士」・「交通信号診断士」)への移行のご案内（５年ごとの更新を含む）

令和５年度における旧資格「第１種交通信号工事士」から新資格への移行処理を下記のとおり実施します。

なお、令和６年度まで新資格への移行処理を実施しますが、旧資格は令和６年１月３０日をもって失効しますので、できるだけ早めに新資格への移行手続きをしてください。

１ 「第１種交通信号工事士」から移行可能な新資格の位置づけ（業務との紐づけ）

「第１種交通信号工事士」から移行可能な新資格は、「交通信号設計士」、「交通信号監理士」及び「交通信号診断士」の三つの資格であり、各資格の位置づけは、下表のとおりです。

そして、これら新資格に移行するためには、各資格への移行要件を満たした上、移行講習を受講する必要があります。

資格の称号	資格の位置付け（業務との紐付け）
交通信号設計士	交通信号施設の設置に係る調査・設計業務に豊富な実務経験を有し、高度かつ専門的な知識と技術をもって交通信号施設に係る調査・設計業務に関して、これを遂行し、管理し、指導的に取り組むことができる者であることを認定するもの。
交通信号監理士	交通信号施設に係る施工・点検業務に豊富な実務経験を有し、高度かつ専門的な知識と技術をもって交通信号施設に係る施工・点検業務に関して、これを遂行し、監理し、指導的に取り組むことができる者であることを認定するもの。（「交通信号工事士」の上位資格）
交通信号診断士	交通信号施設の保守点検・診断業務に係る豊富な実務経験を有し、高度かつ専門的な知識と技術をもって現に設置・運用されている交通信号施設の保守点検・診断業務に関して、これを遂行し、管理し、指導的に取り組むことができる者であることを認定するもの。

２ 新資格への移行要件

新資格へ移行するためには、下表に示す実務経験と国家資格の保有が必要です。

資格名	実務経験	国家資格
交通信号設計士	令和５年４月１日現在、交通信号施設に係る「調査・設計業務」に関し、８年以上又は「第２種交通信号工事士」の資格取得後４年以上	不 要
交通信号監理士	令和５年４月１日現在、交通信号施設に係る「施工・点検業務」に関し、８年以上又は「第２種交通信号工事士」の資格取得後４年以上	次の何れかの国家資格を保有していること １級又は２級電気工事施工管理技士 １級又は２級電気通信工事施工管理技士 第一種又は第二種電気工事士 第一種、第二種又は第三種電気主任技術者 電気通信主任技術者 技術士（総合技術監理（電気電子）） 監理技術者（電気通信）
交通信号診断士	令和５年４月１日現在、交通信号施設に係る「保守点検・診断業務」に関し、８年以上又は「第２種交通信号工事士」の資格取得後４年以上	

3 新資格への移行手続き対象者

資格移行対象者は、「第1種交通信号工事士」資格保有者のうち、前項「新資格への移行要件」を満たす方です。

資格移行処理は令和6年度まで実施しますので、令和5年度に新資格の移行要件を満たしていない方は、令和6年度までに移行要件を満たしての移行手続きを行ってください。

なお、本移行手続きは5年ごとの更新も兼ねています。

4 資格移行手続きの流れ

資格移行申請から「資格之証受領」までの流れは次のとおりです。

項 目	実施時期
1 資格移行申請郵送受付	2月1日（水）～3月10日（金）
2 書類審査後、事務局から「資格移行講習受講日申込案内」をメールで送付	3月29日（水） 予定
3 受講者は資格移行講習受講日をネット上で申込み	4月10日（月）～4月27日（木）
4 事務局から「資格移行講習受講案内」、「資格移行講習会資料」等をメールで送付	6月27日（火） 予定
5 Z o o mによる 事務局との接続試験	受講講習日までの間
6 Z o o mによる資格移行講習受講	7月10日～7月20日 予定
7 事務局に「資格移行講習受講修了確認書」を返送	資格移行講習終了後速やかに
8 「資格之証」を受講者に送付	10月下旬 予定
9 「資格之証受領書」を事務局に返送	「資格之証」受領後速やかに

5 資格移行講習について

（1）資格移行講習

資格移行講習は、Zoomを使用しますが、留意点については、次のとおりです。

項 目	内 容
講習方式	・ Zoom 使用によるオンライン受講方式
講習時間	・ 13 時 30 分～17 時 予定
Zoom 接続確認及び受講者確認	・ 当日、11 時～13 時 15 分
Zoom 事前確認（必要な場合）	・ 希望者に対し事務局申込により適宜実施
PC の使用	・ カメラ・マイクは必須 ・ 1 台の P C に T V モニターを接続し、複数人の受講が可能
スマホの使用	・ 電池切れ、発熱の怖れがあるため推奨はしないが可能
Zoom アプリの注意事項	・ Zoom アプリは事前にインストールしてください ・ 事前に受講に使用する P C で映像・音声の確認を実施してください

(2) 資格移行講習受講による CPD（継続教育）単位の取得

本会会員等の CPD 単位の取得を支援することを目的に、資格移行講習の CPD 認定プログラム化を図るべく取り組みを進めることとしています。

資格移行講習が CPD 単位認定プログラムとして認められれば、CPD 単位を取得できますので、申請書の「CPD 単位取得希望の有無」に記入をしてください。

詳細につきましては、別紙「全信工主催講習の CPD 認定プログラム化について」を参照してください。

6 新資格への移行申請

(1) 申請受付期間

令和 5 年 2 月 1 日（水）から 3 月 1 0 日（金）まで（当日消印有効）

(2) 申請書類

申請書類は次のとおりです。（申請料は、令和 5 年度から申請時の事前振込に変更しております。）

申請書等		部数	備 考
資格移行申請書		1 部	別記様式 1 のとおり (複数の資格に移行する場合は共通で使用可)
写 真		2 枚	・ 1 枚は、資格移行申請書に貼付 ・ 1 枚は、資格之証のため小袋等に入れ汚損しない方法で添付
			・ 縦 3 0 mm、横 2 4 mm ・ 無帽・上半身・正面・無地背景 ・ 申請前 3 か月以内に撮影した鮮明なもの
実務経験経歴申告書		1 部	様式は、別記様式 2－1～2－3 のとおりで、複数の申請をする場合は、その資格ごとの実務経験経歴申告書を添付してください 実務経験の経歴は、後日、虚偽が判明した場合、資格の取り消し等処分を行うことがあるので注意してください
添 付 書 類	現住所が確認できる運転免許証のコピー（又は住民票のコピー）	1 部	運転免許証で住所変更した場合は、表裏のコピーも必要
	第 1 種交通信号工事士の資格之証のコピー	1 部	
	第 2 種交通信号工事士の資格之証のコピー	1 部	
	電気工事士等の資格証明書のコピー	1 部	移行要件に示す何れかの国家資格証明書を添付 交通信号設計士は、不要
	振込証明書のコピー	1 部	複数人をまとめて払い込みも可能 その場合は内訳書を添付のこと

(3) 申請料金の振り込み

資格移行申請料を次の口座に振込し、振込証明書のコピーを申請書に添付をお願いします。

また、受講料は、会社でまとめて納付することも可能ですが、その場合は申請者の氏名及び内訳書（様式は問いません。）を添付してください。

資格移行申請料（1 資格当たり）	振込先
6, 6 0 0 円（税込）	銀行名：三菱 UFJ 銀行田町支店 預金番号：普通：0180155 口座名義：一般社団法人 全信工協会 振込手数料は、ご負担願います。

（４）申請書類提出先

申請書提出先	備 考
〒130-0026 東京都墨田区両国二丁目 1 番 4 号 一般社団法人 全信工協会 T E L : 03-6659-3586	・「簡易書留郵便」で郵送すること ・提出された書類は、一切返却しません ・個人情報、当該目的以外には、使用いたしません

（５）書類審査結果の通知

資格移行要件を満たしているか否かを書類審査し、3月29日（水）に「資格移行講習受講日申込案内」を受講申請者が所属する会社宛に送付します。

7 講習受講日予約申請

（１）予約申請受付日

令和5年4月10日（月）～4月27日（木）

（２）予約申請方法

「資格移行講習受講日申込案内」に記載したURLの予約受付画面にアクセスし、オンラインで希望する受講日を選択の上、予約申請してください。

受講日は、資格ごとに次の2回を予定しておりますが、1回あたりの定員を50名とし、先着順としますので、早めの予約をお願いします。

資 格 名	講習実施予定日		回 数
交通信号設計士	7月10日（月）	7月11日（火）	2
交通信号監理士	7月12日（水）	7月13日（木）	2
交通信号診断士	7月19日（水）	7月20日（木）	2

なお、万が一、業務の都合その他で本年度の講習を受講できない場合、お支払いいただいた申請料金については、次年度の資格移行申請料金に繰り越しいたします。

（３）受講日確認メールの送付

受講日を予約後、事務局で承認し、確認メールを送付します。

（４）受講案内の送付

受講時のメールアドレス宛に「受講案内」、「資格移行講習修了確認書」を送付します。

8 資格移行講習

(1) スケジュール

項 目	時 間
相互接続確認試験	11 時 00 分～13 時 15 分
資格移行講習	13 時 30 分～17 時 00 分

(2) 資格移行講習修了確認書の提出

資格移行講習終了後に「資格移行講習受講修了確認書」に必要事項を記載していただき、メール又は FAX で事務局まで送付をお願いします。

（「資格移行講習受講修了確認書」の受領により資格移行が完了したものとし、後日、「資格之証」を交付します。）

9 「資格之証」の発送

「資格之証」は、交通 10 月下旬に各会社宛てに発送する予定です。

「資格之証」は、受領次第、「資格之証受領書」を事務局に、メール又は FAX で送付をお願いします。

令和 5 年度交通信号設計士等資格移行申請書

写真
タテ 30mm
ヨコ 24mm
裏面に氏名を
記入のこと

	交通信号設計士
	交通信号監理士
	交通信号診断士

(上表の資格から希望する資格を指定し左欄に○を記載してください)

一般社団法人 全信工協会 殿

令和 5 年 月 日

申請者	フリガナ	
	氏 名	
	生 年 月 日	昭和 ・ 平成 年 月 日
	住 所	〒 -
	携帯電話の番号	() -
	第 1 種交通信号工事士資格証の番号	
	第 2 種交通信号工事士資格証の番号	
	電気工事士等保有する国家資格名	
	連絡先メールアドレス	_____@_____
	資格移行講習受講時のメールアドレス	同上 ・ 未定 _____@_____
勤務先	会 社 名	
	支社・支店・営業所名	
	住 所	〒 -
	電 話	() -
	連絡担当者	所属 _____ 氏名 _____ 電話番号 _____ メールアドレス _____@_____
	CPD 単位希望取得の有無	希望する 希望しない
備考	(受講票・資格之証の送付先を勤務先以外に希望する場合の住所・電話番号、会社名等)	

交通信号設計士
実務経験経歴申告書

一般社団法人 全信工協会 殿

令和5年 月 日

住 所
氏 名

印

私の実務経験経歴は、以下のとおりであることを申告します。

調査・設計業務	年 月 ～ 年 月 (年 月間) 現会社名 _____
調査・設計業務	年 月 ～ 年 月 (年 月間) 前会社名 _____
調査・設計業務	年 月 ～ 年 月 (年 月間) 前々会社名 _____
計	_____ 年 月間

(注) 実務経験年数は、令和5年4月1日現在とする。

交 通 信 号 監 理 士 実 務 経 験 経 歴 申 告 書

一般社団法人 全信工協会 殿

令和 5 年 月 日

住 所
氏 名

印

私の実務経験経歴は、以下のとおりであることを申告します。

施工・点検業務	年 月 ~ 年 月 (年 月間) <u>現会社名</u>
施工・点検業務	年 月 ~ 年 月 (年 月間) <u>前会社名</u>
施工・点検業務	年 月 ~ 年 月 (年 月間) <u>前々会社名</u>
計	____ 年 月間

(注) 実務経験年数は、令和 5 年 4 月 1 日現在とする。

交 通 信 号 診 断 士 実 務 経 験 経 歴 申 告 書

一般社団法人 全信工協会 殿

令和 5 年 月 日

住 所
氏 名

印

私の実務経験経歴は、以下のとおりであることを申告します。

保守点検・診断業務	年 月 ～ 年 月 (年 月間) 現会社名 _____
保守点検・診断業務	年 月 ～ 年 月 (年 月間) 前会社名 _____
保守点検・診断業務	年 月 ～ 年 月 (年 月間) 前々会社名 _____
計	_____ 年 月間

(注) 実務経験年数は、令和 5 年 4 月 1 日現在とする。